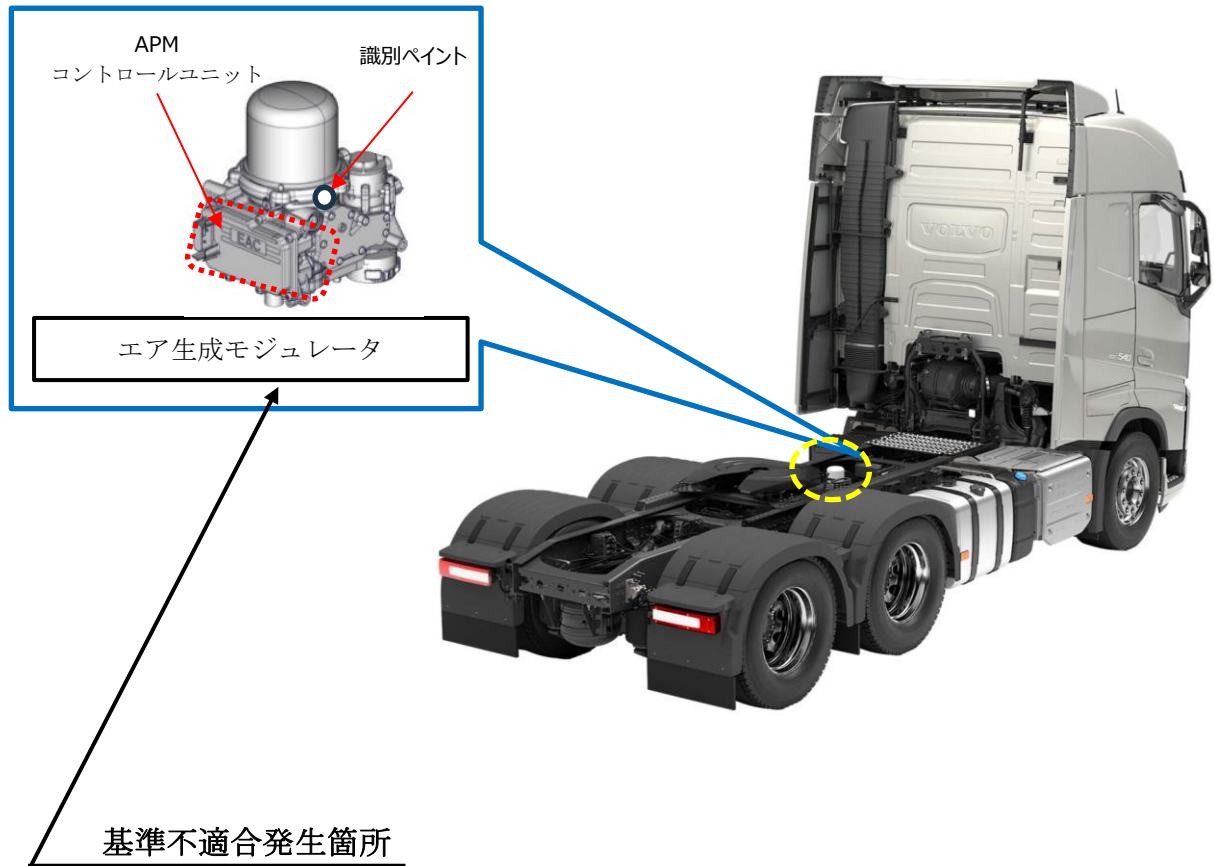


改善箇所説明図



エア生成モジュレータ（APM）において、半導体を変更した際の評価検証が不十分なため、耐久性・信頼性が開発基準を満足していない半導体が組み込まれたものがある。そのため、そのまま使用を続けると、当該半導体の早期劣化により導通異常が発生し、駐車ブレーキ系ソレノイドバルブが不作動となり、駐車ブレーキの機能が損なわれるおそれがある。

改善の内容

全車両、エア生成モジュレータを良品に交換する。

注： は、交換する部品を示す。

識別：作業完了車には、エア生成モジュレータに白ペイントを塗布する。